

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月4日
上場取引所 東

上場会社名 青木あすなろ建設株式会社
コード番号 1865 URL <http://www.aaconst.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 市木 良次
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 角田 稔
四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日 TEL 03-5419-1011

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	82,699	-	311	-	101	-	596	-
20年3月期第3四半期	81,579	1.1	690	59.0	655	56.5	455	77.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	9.63	-
20年3月期第3四半期	7.27	7.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	120,464	54,829	42.9	835.60
20年3月期	97,280	56,745	55.1	864.62

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 51,683百万円 20年3月期 53,624百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	-	0.00	-	15.00	15.00
21年3月期	-	0.00	-	-	-
21年3月期(予想)	-	-	-	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	143,000	15.0	2,200	57.6	2,600	81.8	1,900	114.0	30.72

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社(社名 みらい建設工業株式会社) 除外 - 社(社名)
(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(1)をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(3)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)
期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 63,600,000 株 20年3月期 63,600,000 株
期末自己株式数 21年3月期第3四半期 1,747,504 株 20年3月期 1,579,020 株
期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 61,862,503 株 20年3月期第3四半期 62,618,882 株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 連結業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した世界的同時不況を背景に株安・円高が急速に進行し、景気は悪化の一途を辿っております。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き減少傾向にあり、民間投資も企業収益の悪化による設備投資需要の減速が続くなど、受注環境は極めて厳しい局面を迎えております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は82,699百万円となりました。営業利益につきましては、販売費及び一般管理費の一層の削減に努めましたが311百万円の損失となりました。経常利益につきましては、新規連結子会社の株式取得により発生した負ののれん償却額376百万円を営業外収益に計上したこと等により、101百万円となりました。また、四半期純利益につきましては、株式市況の大幅な低迷で、投資有価証券評価損688百万円を特別損失に計上したことなどにより、596百万円の損失となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業の形態として第4四半期に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動要因があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

資産合計の残高は、前連結会計年度末に比べ23,183百万円増加し、120,464百万円となりました。

その主な要因は、連結子会社の増加に伴い、受取手形・完成工事未収入金等及び未成工事支出金等が増加したことによるものであります。

(負債の部)

負債合計の残高は、前連結会計年度末に比べて25,098百万円増加し、65,634百万円となりました。

その主な要因は、連結子会社の増加に伴い、支払手形・工事未払金等及び未成工事受入金等が増加したこと、並びに新規連結子会社の株式取得に伴う負ののれんを計上したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産合計の残高は、配当金の支払、四半期純損失の計上及びその他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,915百万円減少の54,829百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

景気悪化の影響から急激に民間設備投資意欲が減退し、受注環境は厳しさを増しておりますが、当社グループにおける手持ち工事の施工状況は、概ね順調に推移しており、平成21年3月期通期の業績予想につきましては、平成20年11月12日に発表した予想から変更ありません。

なお、当第3四半期連結累計期間に投資有価証券評価損を計上しておりますが、四半期洗替法を採用しているため、平成21年3月期通期の業績予想には織り込んでおりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

連結の範囲の変更

当社は、平成20年9月10日付で、みらい建設工業(株)、みらいジオテック(株)の第三者割当増資を引き受け、同社を当社の連結子会社といたしました。また、同日付で当社の子会社である青木マリーン(株)も、テクノマリックス(株)の第三者割当増資の引き受けにより、同社を連結子会社といたしました。

ただし、当該子会社のみなし取得日を当第2四半期連結会計期間末としたため、当第3四半期連結会計期間より、当該子会社の四半期損益計算書を連結しております。

なお、みらい建設工業株式会社は、当社の特定子会社に該当いたします。

変更後の連結子会社の数

7社

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

(一般債権の貸倒見積高の算定方法)

貸倒実績率等が連結会計年度末に算定したものと著しく変動していないと認められる場合には、前連結会計年度末において算定した貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定する方法によっております。

(棚卸資産の評価方法)

棚卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価格を見積り、簿価切り下げを行う方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法に関しては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法)

繰延税金資産の回収可能性に判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号) を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建設業法施行規則」(建設省令第14号) に準じて記載しております。

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号) を当連結会計年度から適用しております。これによる損益に与える影響はありません。

5 . 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,603	14,859
受取手形・完成工事未収入金等	62,162	58,316
販売用不動産	3,688	558
未成工事支出金	13,818	2,224
未収入金	4,209	4,497
繰延税金資産	758	924
その他	3,083	984
貸倒引当金	300	167
流動資産合計	101,022	82,197
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物 (純額)	1,120	1,076
機械、運搬具及び工具器具備品 (純額)	573	358
船舶 (純額)	989	1,057
土地	3,890	3,815
有形固定資産計	6,574	6,308
無形固定資産	130	115
投資その他の資産		
投資有価証券	3,430	3,648
長期貸付金	57	47
破産債権、更生債権等	3,923	266
長期未収入金	7,629	361
繰延税金資産	3,132	3,089
その他	2,574	2,216
貸倒引当金	8,011	971
投資その他の資産計	12,736	8,658
固定資産合計	19,441	15,082
資産合計	120,464	97,280

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,296	22,728
短期借入金	5,370	930
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	173	216
未成工事受入金	11,998	3,961
完成工事補償引当金	240	183
工事損失引当金	360	242
賞与引当金	467	663
その他	4,206	2,873
流動負債合計	51,314	31,998
固定負債		
社債	-	200
長期借入金	121	211
再評価に係る繰延税金負債	362	371
退職給付引当金	9,242	7,423
船舶特別修繕引当金	35	40
負ののれん	4,040	-
その他	517	290
固定負債合計	14,320	8,536
負債合計	65,634	40,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	23,766	23,766
利益剰余金	24,474	26,000
自己株式	1,224	1,132
株主資本合計	52,015	53,634
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	331	11
繰延ヘッジ損益	-	20
評価・換算差額等合計	331	9
少数株主持分	3,146	3,120
純資産合計	54,829	56,745
負債純資産合計	120,464	97,280

(2) 四半期連結損益計算書
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)
売上高	82,699
売上原価	77,778
売上総利益	4,921
販売費及び一般管理費	5,233
営業損失 ()	311
営業外収益	
受取利息	30
受取配当金	62
負ののれん償却額	376
その他	73
営業外収益合計	542
営業外費用	
支払利息	66
為替差損	26
係船舶減価償却費等	10
その他	25
営業外費用合計	129
経常利益	101
特別利益	
前期損益修正益	66
固定資産売却益	88
関係会社株式交換益	274
その他	59
特別利益合計	489
特別損失	
投資有価証券評価損	688
その他	70
特別損失合計	758
税金等調整前四半期純損失 ()	168
法人税、住民税及び事業税	151
法人税等調整額	207
法人税等合計	359
少数株主利益	68
四半期純損失 ()	596

(第 3 四半期連結会計期間)

(単位 : 百万円)

当第 3 四半期連結会計期間 (自 平成20年10月 1 日 至 平成20年12月31日)	
売上高	32,368
売上原価	30,128
売上総利益	2,240
販売費及び一般管理費	2,074
営業利益	166
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	11
負ののれん償却額	373
その他	20
営業外収益合計	408
営業外費用	
支払利息	46
為替差損	26
その他	23
営業外費用合計	96
経常利益	477
特別利益	
投資不動産売却益	21
その他	15
特別利益合計	36
特別損失	
投資有価証券評価損	617
その他	25
特別損失合計	642
税金等調整前四半期純損失 ()	128
法人税、住民税及び事業税	69
法人税等調整額	33
法人税等合計	36
少数株主利益	19
四半期純損失 ()	184

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建築業法施行規則」（建設省第14号）に準じて記載しております。

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)
	金額 (百万円)
売上高	81,579
売上原価	76,081
売上総利益	5,497
販売費及び一般管理費	4,806
営業利益	690
営業外収益	161
営業外費用	196
経常利益	655
特別利益	123
特別損失	124
税金等調整前四半期純利益	654
法人税、住民税及び事業税	130
法人税等調整額	2
少数株主利益	65
四半期純利益	455

(2) 受注高、売上高の状況

1. 連結受注高、売上高の状況

(単位：百万円・％)

		前第 3 四半期 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)		当第 3 四半期 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金額	率
受 注 高	建 築	40,693	42.8	27,628	35.7	13,064	32.1
	土 木	54,393	57.2	49,690	64.3	4,703	8.6
	計	95,086	100.0	77,318	100.0	17,768	18.7
売 上 高	建 築	36,794	45.1	36,421	44.0	373	1.0
	土 木	44,784	54.9	46,278	56.0	1,494	3.3
	計	81,579	100.0	82,699	100.0	1,120	1.4

2 . 個別受注高、売上高の状況

(単位：百万円・％)

		前第 3 四半期 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)		当第 3 四半期 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金額	率
受 注 高	建 築	40,693	56.2	24,767	53.8	15,925	39.1
	土 木	31,692	43.8	21,235	46.2	10,456	33.0
	計	72,385	100.0	46,003	100.0	26,382	36.4
売 上 高	建 築	36,794	58.4	35,165	61.2	1,629	4.4
	土 木	26,189	41.6	22,275	38.8	3,914	14.9
	計	62,984	100.0	57,441	100.0	5,543	8.8